

会報

# 茨城

IBARAKI

<https://www.i-jk.org>

71

2020 FEB

The Bulletin of Ibaraki  
Association of  
Architectural Firms

「夢のある 元気のある 土浦」  
の 実現に向けて

首長インタビュー「土浦市長にきく」

建築視察研修

「萩」「下関・門司」「小倉」



表紙の写真／霞ヶ浦総合公園  
裏表紙の写真／水郷筑波国定公園

# Contents

The Bulletin of Ibaraki Association of Architectural Firms

IBARAKI

71  
2020 FEB

会報  
**茨城**

題字／大井川 和彦(茨城県知事)

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会  
2020年2月 第71号

<https://www.i-jk.org>

令和2年 年頭のご挨拶	01
報告 ● 2019 <b>年末懇親会</b>	02
報告 ● 第36回 会員親睦ゴルフ大会	04
報告 ● 建築士事務所キャンペーン	06
報告 ● <b>水害被害住宅相談</b>	08
広告 ● 茨城県建築センター	10
特集 ● 首長インタビュー 土浦市長にきく <b>「夢のある元気のある土浦」 の実現に向けて</b>	11
特集 ● 令和元年度 建築視察研修 <b>「萩」「下関・門司」「小倉」 ～伝統的建築物から近・現代建築を巡る旅～</b> 研修を終えて	15
報告 ● 正会員・賛助会員交流会	21
報告 ● 第43回 <b>建築士事務所全国大会 「福島大会」に参加して</b>	22
告知 ● 新入正会員・賛助会員紹介	26
編集後記	28

新年あけまして  
おめでとうございませす。



令和という新しい時代の幕が開かれて、初めての新しい年を迎えることになりました。

正会員、賛助会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。当協会は、安心・安全の確保と良質で持続可能な生活環境の形成という社会的使命を果たす建築士事務所の団体として、会員の皆様のお力添えを頂きながら様々な活動を行っておりますが、改めて、皆様のご理解とご協力に対し心から感謝申し上げます。

さて、時代は平成から令和に移りましたが、残念ながら、平成から引き続き大規模災害が発生しております。茨城県におきましても、台風19号による記録的な豪雨により河川が氾濫し、死

者2名、損壊や浸水した建物が5000棟を超えるなど、甚大な被害となっております。改めて、災害により亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。

当協会におきましては、茨城県建築士会との連携のもと、被災市町村窓口等で住まいの復旧相談会を行うとともに現地での相談も実施し、微力ながら被災された方々の早期の住宅再建、生活再建等の支援をさせて頂きました。今後も引き続き、防災・災害対策に積極的に取り組み、建築に携わる者としての社会的責任を果たして参りたいと考えております。

一方、我々設計業界に目を向けますと、担い手不足が慢性化しており、当協会においては会員の減少が続いております。そういう状況の中、国では働き方改革が推し進められ、昨年4月から関連法案が順次施行されております。昨年6月には新・担い手三法が可決成立しましたが、我々業界にとりましては解決すべき課題が山積しておりますので、会員の皆様のご協力を頂きながら、一つ一

つ取り組んでいく所存でございます。また、昨年は、告示第98号が1月に施行され、10年ぶりに業務報酬基準が改正されるとともに、建築士人材を安定的に確保するために建築士の受験資格の見直しに係る建築士法が改正され、本年の3月に施行されることになりました。これらは建築士事務所の適正な運営に関わってくるものがございますので、普及啓発に力を注いで参りたいと考えております。

更に、会員数の確保は、協会の事業を円滑に進めていくうえで必要不可欠なものでございます。本年も会員増強に積極的に取り組んでいく所存でございますので、引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。結びになりますが、本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



一般社団法人  
茨城県建築士事務所協会  
会長 **舟幡 健**

●年末懇親会  
 日時/令和元年12月6日(金)  
 会場/三の丸ホテル  
 報告/会員委員会 李相鉄  
 撮影/広報委員会 山田一博

報告

# 2019 年末懇親会

2019年の年末懇親会が12月6日三の丸ホテルにて開催されました。今年も220名を超える多くの正会員・賛助会員の方々に参加いただき、とても賑やかな懇親会となりました。

舟幡事務所協会会長からご挨拶を頂き、ご多忙中にもかかわらず大井川茨城県知事や高橋水戸市長をはじめ行政に携わるご来賓の皆様にもご参席いただき、県政・市政の近況やこれからの展望などをお話いただきました。

会場内では、お世話になっている方へのご挨拶や名刺交換があちらこちらで取り交わされ、笑い声の絶えない和やかな雰囲気になりました。美味しい食事に舌鼓を打ちながら楽しい時間を過ごすことができました。

ラッキーカードイベントでは、多くの賛助会員・正会員からご提供いただいた景品が並び、司会の軽部理事がユーモアあふれるトークに織り交ぜながら軽快にナンバーを読み上げるたびに、会場内の

あちこちで歓声が上がり、大変盛り上がりました。

親睦ゴルフ大会、賛助会総会や夏の納涼会と同じく、正会員と賛助会員とが交流のできる大切な行事です。私のような若い事務所にとっては、多くの先輩方との親睦も図ることができ、すし、見聞や知識を広げる上で楽しむも大切な機会です。

参加されたことがない方は、ぜひ一度ご参加いただけたらと思います。毎回ご参加いただいている皆様も、引き続き楽しいイベントにしてまいりますので、次回もぜひ宜しくお願いいたします。



舟幡会長より大内氏(日時運功労者表彰者)へ記念品贈呈



舟幡 健 会長



茨城県議会議員  
西野 一 氏



茨城県議会議員  
石井 邦一 氏



茨城県議会議員  
海野 透 氏



衆議院議員 梶山 弘志 氏 秘書  
大部 光生 氏



水戸市長  
高橋 靖 氏



茨城県知事  
大井川 和彦 氏



茨城新聞文化福祉事業団様へチャリティー金を贈呈

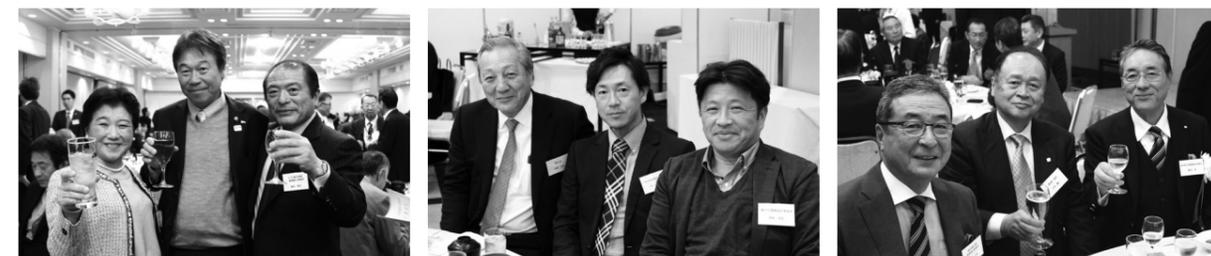




SANNOMARU HOTEL

三の丸ホテル

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2-1-1  
 TEL. 029-221-3011  
<http://www.sannomaru-hotel.co.jp>



会場内では、お世話になっている方へのご挨拶や名刺交換があちらこちらで取り交わされ、笑い声の絶えない和やかな雰囲気に包まれ、楽しい時間を過ごした



賛助会 梶山代表幹事による中締め



司会の軽部理事がナンバーを読み上げるたびに、あちこちで歓声が上がった。



●第36回会員親睦ゴルフ大会  
 日時/令和元年9月12日(水)  
 会場/富士カントリー笠間倶楽部  
 報告/会員委員会 渡辺 昌弘



## プレー終了後クラブハウスにて 結果発表と表彰式が 和やかに行われました



「公益財団法人茨城県アイバンク」様へチャリティー金が寄付される

9月12日(水)第36回会員親睦ゴルフ大会が富士カントリー笠間倶楽部で開催されました。天候にも恵まれ約100名の参加者で楽しくプレーが出来ました。正会員と賛助会員の交流の機会としても非常に意義ある大会であり、毎年会員の皆様より好評を受けております。プレー終了後はクラブハウスにて軽部理事の軽快な司会によりパーティーが行われました。主催者代表の挨拶に続き、毎回参加者の善意で集まった



乾杯する参加者

チャリティー金を前回同様「公益財団法人茨城県アイバンク」様へ寄付させていただきました。続いて結果発表と表彰式が行われ、和やかな雰囲気の中最高の交流及び親睦が図られたのではないのでしょうか。また、大会景品等をご提供いただいております会員各社様にあらためて御礼申し上げます。今年も皆様の御協力のおかげで、無事親睦ゴルフが開催できましたことを、心より御礼申し上げます。

### 第36回

# 会員親睦 ゴルフ大会報告

第36回会員親睦ゴルフ大会が、  
100余名の参加のもと  
富士カントリー笠間倶楽部で開催されました。

成績表(敬称略)		
優勝	佐藤 浩二	ネット 69.2
準優勝	伊藤 栄作	ネット 70.4
3位	永山 健次	ネット 71.2
ベスト	鈴木 水行	グロス 78.0



天候にも恵まれ、正会員と賛助会員の交流の機会として非常に意義ある大会となった



壮大なフィールドに広がるダイナミックな 27 ホールは  
 ゴルファー本来のチャレンジ精神をかきたてる

## 富士カントリー笠間倶楽部

〒309-1602 茨城県笠間市池野辺 2523 番地  
 TEL 0296-72-8111  
 FAX 0296-72-8534  
 URL <http://www.kasama-club.com>

※オンライン予約も承っております

地域の皆様が建築に  
少しでも興味を持つきっかけとなれば  
幸いであると感じました



子供たちと一緒に大人も夢中になった「こども空間ワークショップ」

●建築士事務所キャンペーン(in建設フェスタ)  
日時/令和元年11月2日(土)  
会場/笠松運動公園広場  
報告/広報委員会 茂垣 直樹  
写真/広報委員会 山田 一博

報告

# 建築士事務所 キャンペーン in 建設フェスタ

国内でも最大級の建設イベントとなる「建設フェスタ2019」が開催され、当協会も「建築士事務所キャンペーン」を行って参りました。当日のキャンペーンの様子を紹介します。

茨城県内の公共団体や建設関連団体が一体となって暮らしや社会資本整備と建設産業の魅力を広く県民に伝えることを目的とするイベント「建設フェスタ2019」が、11月2日(土)にひたちなか市の笠松運動公園にて開催され、当協会も舟幡会長をはじめ総務委員会、会員委員会、事務局の皆様のご協力のもと、「建築士事務所キャンペーン」を行って参りました。

も例年になく賑わいを見せていました。今年も会場では「苗木等の配布」、「筋交い模型の紙ぶるる」、「ストローハウス」、「こども空間ワークショップ」、そして協会コーナーでは「建築文化賞等の受賞作品」や「会員住宅作品」のパネル展示を行いました。

ローハウス」で、建物と同様に材料の組み合わせ方で強度をどのように出すかが大きなポイントとなる体験型のワークショップです。子供たちと一緒に大人も試行錯誤しながら夢中になって形を造る姿は微笑ましく感じられました。



ストローとクリップで家を作る「ストローハウス」

筋交いの効果について学べるペーパークラフト「紙ぶるる」

長い列ができた苗木の配布

YKK APが「マド」と「ドア」の  
リニューアルで解決します!

使いやすくデザインもグレードアップ。新しい「マド」と「ドア」が、快適な住空間を実現します。

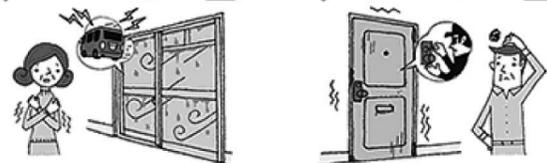
施工は  
**18**程  
で完了!

※1住戸あたり

YKK AP株式会社 <https://www.ykkap.co.jp/reform/residence/>

お悩みはありませんか?

「マド」と「ドア」



報告

# 水害被害住宅相談

## 水戸市岩根地区 被災住宅相談を担当して

昨年10月12日、台風19号の影響により、関東甲信越から東北地方にかけて局地的に豪雨となり、各地で大きな水害が発生した。

その中でも水戸市を流れる那珂川水系の河川では堤防が決壊し甚大な被害となった。屋根の軒下まで水位が上がり、広範囲に浸水された状況はニュース、新聞等で大きく取り上げられた。

災害発生から約2週間後、水戸市から被災者向け住宅相談の協力要請が、事務所協会及び建築士会にあり、10月25日～26日の2日間、水戸市役所本庁舎で開催された被災住宅相談会に参加。被害状況の確認と、対応方法などをアドバイスし、現地相談希望

者の日程調整などをおこなった。被害状況は一部損壊から全壊まで様々で地区によって異なり、現地においての被災住宅相談は事務所協会事務局が窓口となり、茨城県リフォームアドバイザーの有資格者が派遣された。私は11月7日に水戸市岩根地区の被災住宅の現地相談会を担当。前日の6日にNHK水戸放送局が取材に入ることも知らされ、NHKの記者と共に被災住宅の相談対応にあたった。

相談者の話によると岩根地区は過去にも幾度か床下浸水の被害にあったが、今回のような床上1.0m程度までの浸水被害は初めてという。

相談者の住居の内部は床材と壁材はボランティアの方々の協力により撤去された状態で、この先どうしていいものやら途方に暮れ、修繕しなければ生活できないし、直したところで来年また同じような状況にならないともいえず、修繕するにも多額の費用に困り果て再建が難しいことを実感した。

平成23年東日本大震災においても、応急危険度判定として現地調査、住宅相談等を担当し被害状況を確認した。

被災を受けた多くの家屋は屋根瓦の落下、内外壁のひび割れ等が主で、生活しながらの修繕が可能であった。



水戸市岩根地区内住宅の被災状況(大規模半壊)

しかし今回の洪水被害においては床材、壁材の修繕は生活しながらではおこなえず、また住宅設備、電化製品等は生活に直結する部分が多く、早急な修繕が必要で、被害が深刻であり温暖化の影響により今後毎年発生するとも限らない災害に個別の対応では限界があると感じました。

この外壁面壁を取り除き断熱材状況を確認すること。水の浸透高さよりも少し上まで、カッターなどで切り落とし壁内部を乾燥させること。壁内部状況によっては、カビ対策に消毒も必要かも…。これらの作業を断熱材の挿入している壁、全て行うこと。

改めて、壁断熱材取り付けて住宅内部壁仕上げを行ってはお伝えしました。

F様はインターネットのファサードマップを確認し事前に車や農機具は高台へ動かしたという事で最小の被害で済んだという事です。

会話の中で、昔からの住所は災害時に参考にすべきであり災害が予測される時には早めの避難が何よりも大事であるという事です。

## 台風19号における復旧住宅相談(現地相談)について

企画委員会 柳下文江

F様宅に水害の調査訪問にお伺いしたのはまさに秋晴れの午後3:00。

縁側にいらしたお母さまが息子さんをお呼びしたのは基礎の通気口からでした。

防塵マスクに完全防備姿の息子さん夫婦は床下にたまった粉末状の汚泥を掻き出す作業の真っ只中で、ご夫婦で共に助け合い少しでも早くこの状況から抜け出したい気持ちが伝わってきました。

私も粒子の細かい土砂との戦いは大変なものだということを前回の那珂川決壊時にお手伝い伺った被災家庭での作業で経験していますので、ご家族の苦労をお察した瞬間です。お母さまの一言、「精神的にまいりそう…。ウツになりそうだよ…。」

若夫婦の家は基礎上まで浸水し床断熱材は取り外し乾いた状況でした。

親の家は床上浸水、同じ敷地内ではありますが地盤高低差で2件の状況は異なります。

●床下コンクリート土間上の粉塵はきれいに除かなければならないのか…?

●親の家は床面まで浸水、床下からのぞくと断熱材に水が浸透した状況だという事。

●なるべく自分たちでできる事は対処したいとの希望。

若夫婦の家に関しては床下通気が確保されていれば、粉末状の土が多少残っていても大丈夫でしょう。

親の家は外壁材を剥がしての作業は難しいでしょうから、まず和室押し入



常陸太田市住宅相談



水戸市飯富市民センター住宅相談



# 信頼と安心の住まいを目指す

## 一般財団法人 茨城県建築センター

住まいづくりに関する手続きを一元的に扱っています。  
迅速な対応とともに、サービスの提供として次のことを行っています。

- ☆ 『WEB申請』を行っております。
- ☆ 当センターのご利用の多いユーザーには『**建築確認手数料の後納制度**』があります。
- ☆ 『**レターパック等にて確認申請**』を受付けております。  
確認引受書と併せて新しいレターパックを返却させていただきます。

### 1 建築確認・検査業務

#### 業務の範囲

- 全ての建築物の確認（ルート2審査対応）、中間検査及び完了検査
- 建築設備、工作物の確認及び完了検査
- 仮使用の認定手続き

完了検査率アップ！  
検査済証は適法建築物の証です。

### 2 住宅瑕疵担保責任保険業務

- まもりすまい保険（統括事務機関） 住宅保証機構（株）
- あんしん住宅瑕疵保険（取次店） （株）住宅あんしん保証
- JIOわが家の保険（取次店） （株）日本住宅保証検査機構
- ハウスプラスすまい保険（取次店） ハウスプラス住宅保証（株）

### 3 フラット35適合証明業務

- 住宅金融支援機構の融資住宅による設計審査・現場審査業務



<http://www.ibakenju.or.jp/>

### 4 住宅性能評価業務

#### 住宅性能評価制度のメリット

- 住宅の性能の相互比較が出来ます
- 設計おりの施工がされるよう第三者機関(当センター等)による検査が受けられます
- 円滑・迅速で専門的な紛争処理が受けられます

### 5 長期優良住宅技術的審査業務

### 6 低炭素建築物技術的審査業務

### 7 BELS評価業務

### 8 省エネ適合性判定業務

### 9 省エネ関連技術的審査業務

### 10 構造計算適合性判定業務

### 11 建築技術の啓発・情報提供業務

- 住宅・建築に関する相談のできるコーナーを本部及び県南事務所にて設けています
- 毎月第1・第3土曜日10:00~16:00 (12:00~13:00昼休み)

■本部事務所（水戸市）  
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30

TEL.029-305-7300 FAX.7310

■県南事務所（つくば市）  
〒305-0035 茨城県つくば市松代1-18-1

TEL.029-860-8088 FAX.8090

■県西事務所（古河市）  
〒306-0125 茨城県古河市仁連1921-4

TEL.0280-75-2600 FAX.2603



一般財団法人 茨城県建築センター  
本部・県南・県西事務所のいずれも  
直接受付・確認いたします。

営業時間／平日の9:00から18:00まで  
(第1・第3土曜日は16:00までです。)

## 「特集」 土浦市長にきく

# 「夢のある 元気のある 土浦」 の実現に向けて

今回は、昨年行われた土浦市長選にて選出された、初の土浦女性市長である、安藤 真理子 氏をお訪ねしました。柔軟なスタンスを持ちながらも、発想力を持って、これからの土浦市を活性化溢れる地域にして行こうと、若い力で頑張っておられるお話を伺うことが出来、将来への展開に非常に期待感を抱きました。

土浦市長 安藤 真理子

### はじめに

茨城県建築士事務所協会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営及び公共事業の推進につきまして、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、先に行われました土浦市長選挙におきまして、多くの市民の皆様

様のご支援を賜り、歴史と伝統のある土浦市の第24代市長として今後4年間、市政運営を担わせていただくことになりました。初心を忘れることなく、これまでの議員としての経験を生かし、「夢のある、元気のある土浦」の実現へ向け、全力投球してまいります。

今日、我が国においては、世界に類を見ない急激なスピードで進行する人口減少・少子高齢化やICT社会





最後の7点目は、「歴史・文化・伝統祭りの発信に全力」です。

土浦には大きな夏祭りを始め、魅力あるイベントが数多くあります。そうした土浦の歴史・文化・伝統祭

仕事と子育ての両立を目指し、子育て支援や家庭教育を推進するための制度など、子育て環境の整備について検討してまいります。同時に、女性の働く環境の一層の整備と、女性目線による事業の奨励、充実など、女性が活躍できる市政づくりに全力を尽くします。

6点目は、「市政の健全化に全力」です。  
少子高齢化の進展による扶助費の増加や大型事業の実施に伴う公債費の増加により、現在、土浦市は、厳しい財政状況にあります。ムダを省いた筋肉質な市政の実現と、企業誘致、土浦ブランドの強力なセールスを始めとして、様々な取組による財源確保で、市の財政健全化に全力を尽くします。

の進展、経済のグローバル化や地球規模での環境問題の顕在化など、社会の大きな転換期を迎えているところがあります。  
土浦市におきましては、県南地域の政治・経済・文化の中心地として発展してまいりましたが、現在は、全国の大都市と同様、財政再建やインフラの整備、地域商業の活性化、子育て支援、高齢化する社会の安全性の確保、農業の振興、企業誘致等々、多くの課題に直面しています。



桜と亀城公園



土浦全国花火競技大会

愛する土浦を、子どもたち、孫たちが私たちと同じように誇れるように：今こそ、土浦市は、地域の特性や実情を踏まえたまちづくりを行いながら、より一層独自性を発揮し、「夢のある 元気な土浦」にしていかなければならないと考えております。  
また、歴史と文化のまち 土浦には、祭り、霞ヶ浦を含む水郷筑波国定公園、れんこん、花など、誇れる地域資源がたくさんあります。私たちはこれらを次の世代に引き継がなくては

なりません。そして、これから生まれてくる子どもたちが、安心して人生のスタートをきり、このまちに生まれよかつたと思える土浦にしなければなりません。  
このような思いを実現するため、私は、次の7つの基本的な政策に全力を尽くしてまいります。

### 7つの基本的な政策

1点目は、「市民の安心安全に全力」です。

近年の激甚化する自然災害等に対応するために必要不可欠なインフラ整備を図り、市民の命と暮らし、そして財産を守り抜きます。人と人とのつながり(絆)を大切にし、地域の力の強化と行政サポートにより、防災・減災や防犯に全力を尽くします。

2点目は、「土浦ブランドセールスに全力」です。

土浦には日本一の生産量を誇るレモン等の農産物を始め、数多くの地域資源があります。そうした地域資源を一つひとつ発掘し、磨き、育み、普及していくことで、土浦ブ

ンドの強化を図り、私がセールスの先頭に立つことで、地域産業の振興とまちの活性化、雇用の創出に全力を尽くします。

3点目は、「医療・介護・福祉の充実に全力」です。

私の介護等の現場経験を存分に活かし、ご本人、そして支える方々が安心して不安なく暮らせる社会の実現と、未病改善で、特に高齢者の方々がいつまでも元気で楽しく暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実に全力を尽くします。

4点目は、「市民のくらし満足度ナンバーワン実現に全力」です。

スマートインターチェンジや常磐線とTXの接続など、更なる交通便利性の向上を目指すとともに、市全体の公共交通ネットワークについても研究を進め、すべての弱い立場にある方々に寄り添い、あたたかさあふれる土浦市政の実現に向け全力を尽くします。

5点目は、「子育て支援と女性の活躍の場づくりに全力」です。

り等を子どもたち、孫たちの世代へ引き継いでいくことはもちろん、多くの方に「そうだ、土浦に行ってみよう」と思っていただけのような情報発信を強力に進めることで、賑わいのある土浦づくりに全力をつくします。

以上、申し上げました7つの基本的な政策をもとに、今後、具体的な施策展開に向けて取り組んでまいります。

私は、女性も男性も、高齢者も若者も、障がいのある方も、市民の誰もが個性と多様性を互いに尊重し、それぞれの夢や希望がかなない、誰もが生きがいを感じることができると、生まれ育ったこの土浦市を誇りに思うまちづくりに取り組んでまいりたいと存じます。

次の1項目について述べさせていただけます。

### 【市として建築設計に望むこと、注目しているポイントについて】

都和小学校の設計については、プロポーザルにより市内の「増山栄建築設計事務所」が業務を受注し、第30

回茨城県建築文化賞の県知事賞を受賞しました。  
また、第32回茨城県建築文化賞でも、土浦市営斎場を設計した「アーカイブエー」が周囲の建築物や高架道路などが隣接しているため、樹木を配置するなどして、騒音や相互の視線を遮り、葬送にふさわしい静かで穏やかな空間を創出したとして県知事賞を受賞しました。

両建築物とも建物として美しいことはもちろんですが、使う人の立場で細部に至るまで心配りの行き届いた設計をしていただいたことが評価されたのではないかと考えております。今後、技術の向上及び研鑽に励んでいただき、市の建築行政に貢献していただきたいと考えております。

令和元年度の貴会からの要望に対して、下記の3項目について述べさせていただきます。

### 【新業務報酬基準制定に伴う建築物の設計等業務発注に関する要望】

平成21年度に建築士法第25条に基づく告示が改正されたことを機に、本市においても新業務報酬基準に基



土浦市営斎場、式場



土浦市都和小学校、内部



●萩 下関・門司 小倉 視察研修  
 日時／令和元年11月8日(金)～10日(日)  
 参加／33名  
 撮影・報告／研修委員会 中村 眞紀子



霞ヶ浦りんりんロードをサイクリング



ハス田のレンコン生産



土浦市  
 面積：122.89平方キロメートル  
 人口密度(総面積1平方キロあたり)：  
 1220.5人  
 人口：138,670人  
 世帯数：59,634世帯(2019年4月1日現在)

づき設計業務委託料・監理業務委託料を算出し、入札予定価格に反映させるよう実施しています。  
 また、平成31年1月には国土交通省告示第98号が制定されたことを受けて、令和元年度発注の設計業務等については、追加業務も含めて業務内容を仕様書に明記することになりました。  
 監理業務については、過去に第三者

監理を試行的に実施した結果、メ리트よりもデメリットの方が多かったため、近年は、設計者が受注できるよう配慮しているところがあります。  
 設計業務委託の業者選定方法については、これまでにもプロポーザル方式を採用している案件がありますが、これは公共工物品確法の趣旨に則り、発注業務の平準化を図りつつ適切な設計工期を確保するとともに、価格

以外の要素を考慮した選定方式を模索していきたいと考えております。  
**【耐震診断並びに耐震補強計画業務に関する要望】**  
 本市では、小中学校教育施設における耐震改修事業もおかげさまですべて完了し、令和2年3月に市民会館の耐震補強事業も完了し、5月にはリニューアルオープン予定です。

耐震診断・耐震補強委託料算出については、以前より協会の要望書を参考にさせていただいているところであり、大変ありがたく感じております。  
**【各種業務報酬算定の採用に関する要望】**  
 各種業務報酬算定基準の採用については、本市でも国土交通大臣が定めた業務報酬基準を準拠のうえ設計にしているところがあります。  
 ただし、報酬に定めのない追加業務等は、見積価格と実際の業務量を精査し、予定価格への反映を実施していきたいと考えております。

**おわりに**

今後4年間、土浦市一丸、ワンチームで、「すべての市民の皆様」に寄り添った、市民くらし満足度ナンバーワンの、あたたかさあふれる土浦市政」の実現に向け、全身全霊で取り組んでまいりますので、茨城県建築士事務所協会の皆様におかれましては、力強いご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

**建築視察研修**

**「萩」「下関・門司」「小倉」**  
 ～伝統的建築物から近・現代建築を巡る旅～

今回の建築視察研修は研修委員会委員長をリーダーとする33名で、山口県萩と下関・門司、小倉をめぐり2泊3日(令和元年11月8日(金)～10日(日))のスケジュールで探訪して参りました。



⑨秋吉台 ⑩⑪中津市風の丘葬祭場  
⑫宇佐神宮宝物館  
⑬宇佐神宮の境内 ⑭秋吉台国際芸術村  
⑮⑯⑰⑱TOTOミュージアム



## 前日

今回の視察研修は前日の夕方から始まりました。事務局や旅行会社からたて続けに電話が入り、「明朝の集合時間は9時ではなく、2時間早まって6時半になりました」とのこと。何と予定していた便の出発時刻が10月末に変更されていた、参加者の緊急連絡となったのです。さらに驚いたのは、たまたま参加者の石黒さんが翌日の予定を確認するため、茨城空港のホームページを見て気付いたというのです。もしそれがなかったら、全員飛行機が飛び立った後に集合していたでしょう……想像するだけでもゾッとする展開でした。

## 1日目

朝の空港ロビーには、参加者全員が無事集合しました。「前代未聞だ」と皆が異口同音に呆れていて、旅行会社の社員は平謝りでした。そして午前7時35分発のスカイマークSKY831便に搭乗、福岡空港には9時30分に到着しました。

## 福岡空港から小倉城の武家書院、松本清張記念館、北九州市立図書館、北九州市立美術館をめぐる本州へ

福岡空港から貸切バスで最初に向かったのは小倉城です。1959年に天守閣が鉄筋コンクリートで再建され、さらに今年には内装リニューアルオープンしたばかり。小倉城庭園には、大名の庭園と江戸時代の典型的な武家の書院が再現されていました。地元出身の「松本清張記念館」(1998年、宮本忠長設計)も傍にあり、照明を抑えた館内には年譜や清張文学の展示のほか、映像化作品や書斎の再現など清張を堪能できる仕掛けが盛り沢山でした。

次に小倉市レトロ地区にある旧門司三井倶楽部を訪れました。大正10年に建てられ、かのアイシユタイン博士夫妻も宿泊したという国の重要文化財で、こちらのレストランで名物の焼きカレーをランチにいただきました。午後は、大分出身の磯崎新の2作品を視察しました。北九州市立図書館(1975年)は、最近では映画『図書館戦争』の撮影場所としても注目され、ヴォールトで構成された内部空間が特徴的でした。

北九州市立美術館(1974年)は丘の上の建っており、坂道から見上げるとキャンティレバーによる双頭の四角い筒が圧倒的な存在感を放っています。見学後にエントランスから外に出ると、眼下に北九州市街を一望できる絶景が広がっていました。

## 2日目

二日目の朝は九州から本州に入り、下関市川棚のクスの森にある隈研吾の「川棚の杜」(2010年)を見学しました。周囲の山々と呼応するような独特の外観ですが、高さを抑え川棚温泉の景観に溶け込んでいます。施設のスタッフに館内を丁寧に案内していただき、管理者ならではの使用素材や設備に関する苦労話なども聞くことができました。

バス移動の途中で2000年に開通した角島大橋も渡りました。長さが1780mもある上に抜群のロケーションで、数多くの自動車のCMやドラマのロケ地になつていようです。昼は、道の駅「萩シーマート」で自由行動です。バスガイドさん一押しのお土産をかう人も多く、ランチは地元で水揚げされたばかりの魚介類でんご盛りの海鮮丼が人気でした。午後は萩の街歩きから。碁盤目状に区画さ

## 萩の街歩きから秋吉台で自然を満喫、TOTOミュージアムなどの他、フォルムが目を引く施設を多数訪れた

ているような壁を「どうやって施工したのか?」ということでした。鉄筋コンクリートと鉄板:「どちらを先に?」「止め方は?」「まずは治具からでは?」などなど熱く語り合う姿は学生のようなでした。その後、同氏による「中津川市立小幡記念図書館」(1993年)も見学しました。

昼食前には、元々の予定にはなかった宇佐神宮を訪れました。全国に4万6千あまりある八幡さまの総本宮で、人気のパワースポットでもあるためか、平日にもかかわらず驚くほどの人混みでした。午後は北九州市の「TOTOミュージアム」(2015年)を見学しました。梓設計によるランドマーク的な3次曲線のフォルムが目玉として開設されたもので、日本の水まわりの文

化や歴史とともに、同社の製品づくりや進化が分かりやすくスマートに展示されていました。全日程を無事に終え、午後4時半に福岡空港へ到着。搭乗までは各自お土産を買ったり食事をしたりして、スカイマークSKY836便で午後6時35分に離陸。茨城空港へは午後8時5分に到着し、解散となりました。

思わぬハプニングから始まった旅でしたが、多いその後は大変スムーズで天候にも恵まれ、数多くの建築物を視察研修することができた充実の三日間でした。ご参加いただいた皆様はじめ企画運営にご尽力いただいた関係者の皆様にご心よりお礼を申し上げます。

れた城下町の町筋がそのまま残っていて、限られた時間ではありましたが、木戸孝光の生家や豪商・菊屋家を興味深く見学しました。途中には萩焼を扱う店や古民家を改装したカフェなどがさりげなく点在していて、後ろ髪を引かれる思いで風情のある街並みを後にしました。

次に向かった秋吉台は日本最大級のカルスト台地で、車窓からもその美しさを見ることができましたが、頂上に降り立つと吹き抜ける風の中で自然の雄大さを満喫できました。

その秋吉台の麓に建つ磯崎新の秋吉台国際芸術村(1998年)は、芸術文化の創造と発信の場となるべく滞在型芸術文化施設として計画されたものです。内外に地元産の大理石を多用した建物は、外部の床など完成後20年あまりとは思えぬ寂れた印象で、館内を案内してくれたスタッフによると、利用率の低迷

## 3日目

最終日は、宿から関門橋を渡って再び九州に戻り、大分県中津市にある横文彦の2作品を視察しました。最初に訪れた「風の丘葬祭場」(1997年)は、周囲の景観に溶け込む美しく静かな佇まいで、自然光や陰影が見事に昇華された空間に感銘を受けました。ところで、多くの参加者が注目し延々と議論を交わしていたのは、待合室の外壁が延びて地面に埋まっ

て再び九州に戻り、大分県中津市にある横文彦の2作品を視察しました。最初に訪れた「風の丘葬祭場」(1997年)は、周囲の景観に溶け込む美しく静かな佇まいで、自然光や陰影が見事に昇華された空間に感銘を受けました。ところで、多くの参加者が注目し延々と議論を交わしていたのは、待合室の外壁が延びて地面に埋まっ

ているような壁を「どうやって施工したのか?」ということでした。鉄筋コンクリートと鉄板:「どちらを先に?」「止め方は?」「まずは治具からでは?」などなど熱く語り合う姿は学生のようなでした。その後、同氏による「中津川市立小幡記念図書館」(1993年)も見学しました。

昼食前には、元々の予定にはなかった宇佐神宮を訪れました。全国に4万6千あまりある八幡さまの総本宮で、人気のパワースポットでもあるためか、平日にもかかわらず驚くほどの人混みでした。午後は北九州市の「TOTOミュージアム」(2015年)を見学しました。梓設計によるランドマーク的な3次曲線のフォルムが目玉として開設されたもので、日本の水まわりの文

化や歴史とともに、同社の製品づくりや進化が分かりやすくスマートに展示されていました。全日程を無事に終え、午後4時半に福岡空港へ到着。搭乗までは各自お土産を買ったり食事をしたりして、スカイマークSKY836便で午後6時35分に離陸。茨城空港へは午後8時5分に到着し、解散となりました。

思わぬハプニングから始まった旅でしたが、多いその後は大変スムーズで天候にも恵まれ、数多くの建築物を視察研修することができた充実の三日間でした。ご参加いただいた皆様はじめ企画運営にご尽力いただいた関係者の皆様にご心よりお礼を申し上げます。

# 研修を終えて



■磯崎新氏設計の秋吉台国際芸術村は、野外ステージに落葉が舞っていました。横文彦氏の中津市風の丘葬祭場は、細部に渡り充実した設計に見入り見学しました。本澤委員長、お疲れ様でした。

## （株）青山建築設計事務所 青山立業

■本年度も研修委員会で企画から参加してきました。TOTOMIミュージアムは当初は初日のスケジュールでしたが約1カ月半前に予約が取れないとの連絡がツアー会社よりありました。今頃。視察優先順位の高い施設の為、何とか組み入れたいと思っていました。何とか最終日に見学可となりホッとしていました。研修視察前日の出来事。当日前の待合せ時刻を決めようとしていたところ、茨城空港のHPに茨城発AM9時45分の表記が無い。まさかツアー会社が見落とす事はないの思いはありましたが、一応委員長に連絡し確認をお願いしました。結果集合2時間以上前倒しで全員に連絡。集合後飛行機出発済みの事態は回避出来ました。逆の展開にならたらどうなっていたか、それも体験しなかったと言う事もいまいましたが笑。その後出発してからはトラブルもなく、無事に予定遂行する事が出来ました。視察研修初日は午前中に小倉城を巡り、午後は図書館戦争のロケ地ともな

## （株）桜設計事務所 植田和孝

■小倉城、松本清張記念館から視察が始まり、ヴォールト天井が印象的だった北九州図書館、大きくはね出した展示室がダイナミックな北九州市立美術館、構造がとても興味深かった川棚温泉交流センター、風の丘という公園の中にひっそりと共存するように建てられていた風の丘葬祭場と、3日間を通して非常に興味深い良い建築をみる事ができ、充実した研修旅行となりました。

## （株）増山栄建築設計事務所 増山栄

■今回の研修旅行の案内を見て、40年余り前を思い出し、是非参加したいと思いました。これまでも博多や小倉は観光で訪れていますが、落ち着いて建物を視察する機会が無く、今回は当時を思い出しながら懐かしく見て回ることが出来ました。担当の方は建物のチョイスが大変だったと思います。個人的には磯崎建築に触れる機会を得たい、いん満足しております。次の機会にも是非参加出来ればと考えております。

## （株）中山設計事務所 中山正巳

■個人的な旅行では訪れる事が少ない著名な建築家の作品を視察することが出来ました。同じ建築家の作品でも、出来栄えに差がある事を感じたのは私だけでは無く、多くの参加者が同様な事を感じたと思います。浅学非才な田舎の建築家とならぬ様、今後も研鑽するためにも、次回の視察研修に参加したいと思えます。研修委員長をはじめ委員会の皆様ありがとうございました。

## （株）増山栄建築設計事務所 増山栄

■今回の視察研修は主に磯崎新、隈研吾、横文彦の三人の建築家を主体に視察するコースになっていた。1日目は1974年の群馬県立美術館と同時期に建てられた建物2つを見学できた。ある著書で磯崎は「アスファルトとテラコッタをフレームとして解釈し、群馬に生かし、マキントッシュをマリリンモノローチエアとして表現した」と語っていた。北九州市立美術

## （株）中山設計事務所 中山正巳

■今年度も研修委員会で企画から参加してきました。TOTOMIミュージアムは当初は初日のスケジュールでしたが約1カ月半前に予約が取れないとの連絡がツアー会社よりありました。今頃。視察優先順位の高い施設の為、何とか組み入れたいと思っていました。何とか最終日に見学可となりホッとしていました。研修視察前日の出来事。当日前の待合せ時刻を決めようとしていたところ、茨城空港のHPに茨城発AM9時45分の表記が無い。まさかツアー会社が見落とす事はないの思いはありましたが、一応委員長に連絡し確認をお願いしました。結果集合2時間以上前倒しで全員に連絡。集合後飛行機出発済みの事態は回避出来ました。逆の展開にならたらどうなっていたか、それも体験しなかったと言う事もいまいましたが笑。その後出発してからはトラブルもなく、無事に予定遂行する事が出来ました。視察研修初日は午前中に小倉城を巡り、午後は図書館戦争のロケ地ともな

## （株）中山設計事務所 中山正巳

■今年にも引き続き2回目の研修旅行に参加させて頂きました。今まで福岡市への観光はしたことがあ

関門海峡を渡り、本州山口県に向かいました。隈研吾氏設計の川棚温泉交流センター「川棚の杜」を見学。川棚の山の地形そのものである外観は、周囲の山並みに沿う様に形作られていました。設備メンテナンスのバックヤードの見学や、特異な形状の屋根から連続する外壁の構造や施工について、案内の方に説明を受けました。T.V.C.Mで話題になった角島大橋にも立ち寄りました。離島角島と本州を繋ぐ海の上に架けられた橋をC.Mのようにバスを走らせました。残念ながら、外国人のSNSで広まり人気スポットになった元乃隅稲荷神社には時間の都合上行けませんでした。最終日には滑り込みセーフのTOTOMIミュージアムの見学。豊かな大地と水滴をイメージした形の2棟の建物から構成され、環境貢献を大切なミッションと考える企業姿勢を表現していました。（株）梓設計の設計監理。また、TOTOMI工場から出た陶片廃材を地下蓄熱層にリサイクル活用していました。ソーラーチムニーで集熱しその蓄熱層に溜めた熱をエネルギー利用する等、理念を実行していました。近代産業を担う大企業が多数生まれ発展した北九州の地、改めてその歴史の奥深さを再認識した今回の研修視察でした。また、予定外のサプライズでパワースポットの宇佐神宮も参拝出来、会員の皆様には堪能出来たかな。という感じですが如何でしたか。

## 一級建築士事務所イディ 石黒幸喜

■初日スタートは、茨城空港7時35分発のスカイマークに、朝日が昇るのを眺めながらの搭乗だった。集合時間が急遽2時間以上早まった為か、飛行機やバスの中では皆さんウトウト睡眠をとる姿が見られた。福岡空港到着が早くなったことで、午前中に小倉城と庭園・松本清張記念館を見学。松本清張ファンには書斎の移築はたまらない展示だったのでないか。2日目は、小倉を後に関門海峡を渡り、本州山口県に。行程が早まった恩恵で、秋吉台にも立

## （株）中山設計事務所 中山康弘

りますが、北九州市と山口県は人生初で非常に楽しむことができました。旅行前日にはまさかの離陸時間2.5時間前倒しの報告を聞き驚きましたが、そのおかげで時間に余裕ができ、秋吉台のカルスト台地という景勝地を見学することができ、いい方向に転びました。また、萩の町並み散策や、磯崎新や隈研吾の設計した美術館等の近代建築を見学することができました。多種にわたる見学ができ、非常に有意義な研修旅行となりました。

## （株）中山設計事務所 中山康弘

■今回の建築視察研修では事務所協会の方々には大変お世話になりました。中々でも初日に見学しました北九州市立美術館がとくに印象に残っています。傾斜地をうまく利用し、独創的な外観でありシンプルさを感じ広々とした内部には、入店したくなるカフェもありました。又美術館から見る風景はとても良くいやされたひとときでした。又機会がありましたらよろしくお願致します。

## 日立鋼業（株）建築設計事務所 五来敏斉

■出発前日の夕方、集合時間が急遽2時間前倒しという、前代未聞の事態に本澤委員長はじめ事務局はパニック状態であったと思う。しかし、当日は遅刻者もなく変更された時間に参加者全員が空港に集合さすがでした。磯崎建築のボストンメンへの推移を精察し、横建築のテイラーの確かさに触れることができ、有意義な研修旅行でした。本澤委員長、事務局の小沢さん、本当に苦勞様でした。

## （株）増山栄建築設計事務所 増山栄

■今回の視察研修は主に磯崎新、隈研吾、横文彦の三人の建築家を主体に視察するコースになっていた。1日目は1974年の群馬県立美術館と同時期に建てられた建物2つを見学できた。ある著書で磯崎は「アスファルトとテラコッタをフレームとして解釈し、群馬に生かし、マキントッシュをマリリンモノローチエアとして表現した」と語っていた。北九州市立美術

寄れる事となった。宿泊は国民宿舎「海峡ビュー」ものせき。関門海峡が目の前に広がる絶景のお宿。到着は夕陽が沈み関門橋にライトが点灯した夜景を眺め、朝は船の汽笛の音に目覚め日の出を拝むことができた。3日目、相原山首遺跡と一体の敷地にある中津市風の丘葬祭場を視察。設計は横文彦氏。斜めにそり立つ八角形の斎場棟と、錆びた鉄の破片が緑の丘陵から突き出たかの様なフォルムを持つ待合棟、回廊から望む中庭から光溢れる火葬棟で構成されている。建物も発掘された遺跡群をイメージしているかの如し。内部は一転して明るく、外部の光と景色を取り込む工夫としてのガラスFIXのスリットを設け、天井にコープ照明を多用することなどで、壁と天井の境を無くして空間に広がりを持たせている。御霊を送る、肅々と進められるセレモニーに相応わしい建築と思われる。帰りに駐車場でご近所の方から声を掛けられ情報を頂く。横氏は、敷地人口側に並ぶ電柱を無くしたかった様だが、残念ながら希望は叶わなかったとの事。今回も、天候にも恵まれ無事茨城空港に到着できたのも、ご配慮で行程に無いパワースポットの宇佐神宮にお参りし、御利益を授かったお陰かもしれない。アクシデン

## 一級建築士事務所イディ 石黒洋子

■今回もまた、中身の濃い研修に参加させていただき有難うございます。初日の旧門司三井倶楽部では、目の前にあった門司港駅に目を奪われました。古き良き大正時代の駅を復元した、ネオルネッサンス様式の趣のある建物で、周囲には門司港レトロと銘打った大正ロマンを感じる街並があり、ロケーションの素晴らしさにも魅せられました。3日目の風の丘葬祭場は周囲の景観に溶け込み、風の丘の名前の通りエントランス近くに並んだ硝子の壁の間から爽やかな風が吹き抜けてきました。建物のコンク

## （株）増山栄建築設計事務所 増山栄

館を厳格なシメトリーと矩形の秩序に基づいた計画とするならば前者のフレームに当たり、北九州市立図書館をマリリンモンローの曲線によるカフェの平面形や流動的なスペースを内包するカマコ形の形態から連想される秩序をもたない自由な形態は後者をイメージさせる。ほぼ同時期にこのよう正反対なアプローチを用いて設計していたのは驚くばかりだが、後の秩序逸脱、厳格遊びが同時に見られるマニエリスムの、ポストモダン的な流れに向かう前の源流が見れたようでも有意義な視察旅行にすることができたように思う。

## （株）増山栄建築設計事務所 坏峻太

■担当委員長としてはまずは集合時間が前日に変更になったことをお詫びいたします。ご迷惑お掛けしました。今回は関門海峡をはさんで歴史ある街並みを見学できました。見学した建物では中津市風の丘葬祭場は良かった。光の取り入れかたが素晴らしかった。また、TOTOMIミュージアムは衛生器具の歴史など学ぶ参考になり、見学に際してご協力を頂いたTOTOMIの関係者には感謝いたします。研修委員会では今後ともよい研修を企画致しますのでぜひご参加ください。

## （有）AKH建築設計室 本澤幸一

■三日間、ありがとうございました。十数年ぶりの視察研修への参加、楽しく過せました。今後も機会がありましたら、参加したいと思えます。

## 結設計事務所 小谷野栄次

■北九州市小倉、山口県萩市を中心に3日間の研修旅行に参加しました。三日間とも晴天に恵まれ充実した研修となりました。印象に残った建物は門司駅と風の丘の祭場そして萩の伝統的建造物群保存地区の街並みです。門司駅はヨーロッパの駅を彷彿とさせるクラシックなデザインが歴史とフスタルチックな雰囲気をもたしだしてとても魅力的でした。風の丘の建物は起伏のある敷地をいか

リートの壁は木目調で冷たすぎず、採光方法のせいか告別室や集骨室に於いてもどことなく温もりを感じる空間となっております。最後に、エントランスに戻ってくる通路の上部だけに木材が使われていたのは、何かのメッセージ性のある設計なのかなと感じました。

## （株）小倉工務店 小倉健太郎

■当初9時集合が6時30分に変更し連絡は前日の夕方でした。楽しくなる予感が。さすがに紳士の集団か全員無事集合し2時間の貯金を有効活用したく「福岡空港」。城と本が好きな小生の第1目的は「小倉城」と「松本清張」でした。建物の値打ちはその中身にあります。小説もしかし、城壁の石垣に感動し、持参した「黒革の手帖」の銀座ママにドキしながらの今回の研修旅が始まりました。北九州から本州下関へ渡りバスで相当走り回つての研修でした。「角島萩秋吉台」とお疲れ様。下関の国民宿舎からの関門橋の夜景や日の出も素晴らしい景色でした。3日目のランチ予定場所は宇佐神宮の門前にある売店の2階で「だん・汗」でした。朝に30分早出の神宮参拝にアレンジできてよかったです。全国に4万ある八幡様の総本山とか、広大な敷地と国宝建物見学そして参拝、昼食だけで参拝しなかつたらと思う。今回最後にして一番の収穫かな。ペテランバスガイド関さんには感動ものでした。休みなしのアナウンス、歴史の年代、施設の建設年代、規模の数値、背景「金子みすゞ」26歳までの長編物語そして作品紹介、等々記憶力すごすぎの一言でした。お休みタイムはほとんどなく車中を過ごせました。企画担当の皆さんと旅行会社さんに御礼です。お天気も良くて楽しい3日でした。

## （株）鹿島テクノス 内芝良吉

■北九州市立図書館、北九州市立美術館、風の丘葬祭場では、デザイン性はもとより、周囲の町並みとの融合性の大切さを感じました。川棚温泉保養し、豊かなランドスケープデザインを、人の最後の別れの時をすこす空間として、美しい陰影が絶妙なりズム感で語りかけてくるよかったです。萩の伝建地区も往時を偲ぶたふさわしい情緒と共に、店舗などにリペーショントした使い方も参考になりました。

## （有）吉田建築計画事務所 吉田良一

■山口県を訪れたのは初めてでしたが、今回の視察研修で断片的とはいえ、その魅力を知ることができたのは収穫でした。三日間の見学先では、横文彦の「風の丘葬祭場」が最も印象に残っています。光と陰、生と死、その境界を浮遊しているような、死者と残された者の双方を、優しく厳かに包み込むような空気が内外に漂っていました。見学を終えバスに戻るとき出会った近所の住民が「設計の先生は、景観を損なうから電線を地下埋設してほしい」と最後まで頑張ってたんだけど予算が無くてね」とエピソードを話してくれました。

## 円卓設計 中村真紀子

■この度は、初めての建築関係の旅に参加させていただきました。建物の見方、考え方などいろいろな方々のお話を伺いながら、勉強させて頂きました。他のツアーでは無い建物に特化した巡りはとても楽しく魅力的でした。特に印象的な建物は、「三井倶楽部、萩の商家の木造」のものです。保存の為の技術、その継承ももう少し知りたいと思いました。パブリックもありましたが、交流や勉強に新たな出会いと実りある3日間でした。ありがとうございました。（富田順子）

■まだ暗い内に出発し、乗った飛行機で窓から見えた富士山は素晴らしい風景でした。着いた九州は城と現代建築が重なり、独特の雰囲気をもたし出してました。2日目の萩の町並、カルスト台地のこころ良い風そして、三日目の葬祭場、宇佐神宮と素晴らしい建物を見せて頂きました。ありがとうございました。（無記名）



山崎相談役

梶山代表幹事挨拶

舟幡会長挨拶

横須賀名誉会長挨拶

柴名誉会長挨拶

●令和元年度 茨城県建築士事務所協会  
正会員・賛助会員交流会  
日時／令和元年11月1日(金)  
会場／ホテルテラスザガーデン水戸  
報告／会員委員会 副委員長 渡辺 昌弘

令和  
元年度

# 茨城県建築士事務所協会 正会員・賛助会員交流会



...WELCOME...  
(一社)茨城県建築士事務所協会  
正会員・賛助会員交流会  
Banquet Room  
シティクラブ

(一社)茨城県建築士事務所協会正会員賛助  
会員交流会が十一月一日ホテルテラス・ザガデー  
ン水戸にて開催されました。舟幡会長の挨拶に  
続き、代表幹事の梶山治夫様のご挨拶があり、そ  
の後意見交換会に入りました。賛助会員との交  
流会は、企画委員会が長年担当しており、関連  
団体との交流会として平成八年より平成三十年  
までの二十二年間、途中賛助会員との交流会に  
改めまして、計四十回実施して参りました。  
近年、その内容につきましては「講演会、勉強  
会ではつまらない」「一部の会員に偏っている」な  
どの意見が出ておりました。そこで、この交流会  
を正会員、賛助会員双方にとりまして、より有意  
義に活用出来る場として存続させる為、今後ど  
の様に展開させていくべきか、皆様のご意見を伺  
いました。「東京に向かなくなって、近場でPR  
ブースを出展し、ゲーティング等を取り入れ気軽  
に向ける場づくりをしてはどうか」と言うご  
提案がございました。これに関連し各部署の代表  
者様より、  
一、PRをしたい  
二、正会員事務所の所員の方との関わりを持  
ちたい  
三、「何かと一緒に」ではなく、特化した機会が  
欲しい(展示会等)  
四、継続できる事業として考えて欲しい  
など、賛助会としてのお話しをいただきました。  
本日の貴重なご意見を基に、今後企画委員会を  
中心に各委員会とも連携し、正会員と賛助会員  
とが協力し、継続して行える仕組みを考えて参  
りたいと存じます。  
その後、同会場で懇親会を開催し、田中副会  
長の乾杯の後、建築士事務所協会二十一名、賛助  
会十三名との交流が行われ、意義ある懇親会と  
なりました。

WAKAYANAGI ARCHITECTS  
株式会社 若柳建築事務所  
〒305-0868 茨城県つくば市台町1丁目8-1  
Tel:029(886)8034 Fax:029(886)8035  
URL: http://wakayanagi.co.jp

伝統の継承や美しさを  
探求しています。  
新技術の活用を模索しています。

事業内容  
木工造作工事  
造作家具工事  
木製建具工事  
家具設計製作  
建築内装工事

代表取締役  
飯島 隆  
飯島木工株式会社  
〒310-0913 茨城県水戸市見川町 2537-10 TEL 029-241-6047 FAX 029-241-6828  
URL: http://www.ww-ijima.com E-mail: info@ww-ijima.com

金属屋根設計製造施工  
株式会社 萬道総業  
http://www.mandou.co.jp  
本社 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中1丁目8番6号  
TEL 0299-83-1866 FAX 0299-83-1861  
東京支店 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町9-3  
日本橋相互ビル501  
TEL 03-6661-2956 FAX 03-6661-2957

株式会社 藤井設計 FUJII Architects Design  
〒311-4151 茨城県水戸市姫子1丁目831-7  
TEL 029-251-6330 FAX 029-251-6335  
URL http://fujiiact.com/

第43回

# 建築士事務所協会全国大会 「福島大会」に参加して

去る令和元年10月4日、第43回建築士事務所全国大会(福島大会)が福島市のとうほうみんなの文化センターにて、「七転び・八起き」(福島からのメッセージ)を大会テーマに開催されました。

建築士事務所協会会員、来賓を合わせ、1500余名が参加しました。特別展示室では、日事連建築賞受賞作品パネルや東日本大震災被災・復興パネル展の展示が行われていました。

●本単位会からの受賞者

〈日事連建築賞表彰・奨励賞〉

(一) 一般建築部門

笠間市地域交流センター

いわま「あたご」(集会場)

(株)河野正博建築設計事務所

〈年次功労者表彰〉

大内賢一

大会式典前日の3日には、「未来設計図」(共に築く未来のまちづくり)をテーマに、若手建築士を中心とした「青年話創会(わそっかい)」2019福島大会を開催し、全国から約160名が参加し、活発に意見交換を行いました。

茨城会からは、大会式典に34名が出席、青年話創会に2名が出席しました。

今回の第44回全国大会は令和2年10月9日(金)に福島県で開催されることが決定しています。今年全国大会に参加できなかった方も、来年は参加してみたいかがでしょうか。



一般建築部門で奨励賞を受賞した(株)河野正博建築設計事務所



福島県建築士事務所協会 渡邊 武会長による挨拶

建設コンサルタント

建設コンサルタント 大臣登録 建29第4858号 測量業 大臣登録 第(7)-17467号 一級建築士事務所 知事登録 第A1302号

## 株式会社 玄 設 計

代表取締役 川津 保

茨城県水戸市酒門町4287番3 TEL 029-240-1480 FAX 029-246-2627

# CREATE THE EARTH

## アルクは土から地球の未来を考える



### ◆地盤調査

- スウェーデン式サウンディング試験
- ボーリング(標準貫入試験)
- ミニラムサウンディング ○紙上調査
- 現場C B R試験 ○残土条例に伴う土壌分析

**SS調査** (紙上調査および  
ハンドオーガー付)  
**ぜひご相談ください**  
**30,000円～** (税別・5点まで)

### ◆設計提案(建築物/擁壁下 等)

- 基礎仕様設計提案 ○補強方法設計提案

### ◆地盤改良工事・地盤補強工事

- 深層混合処理工法『スリーエスG工法』←5年連続全国第1位の実績
- 杭状地盤補強工法 ○浅層混合処理工法
- パイルド・ラフト基礎工法『RES-P工法』 他

### ◆沈下修正工事

- 現状調査 ○設計提案 ○鋼管圧入工法 ○グラウトフォーム工法 他

### ◆地中熱ヒートポンプ全館空調システム

- 設計提案 ○熱源掘削工事 ○ヒートポンプ設置 ○補助金申請代行

### ◆井戸工事(防災用等) ◆雨水利用提案 ◆地盤関連の総合コンサルタント



## 株式会社 アルク

〒310-0846 水戸市東野町542番地5  
TEL.029-246-9511 FAX.029-246-9512  
<http://www.a-rc.co.jp/>

建築設計・監理 耐震補強 特殊建築物定期報告

Architectural Design

## 株式会社 相澤建築設計事務所

代表取締役 相澤 晴夫

〒300-1256 茨城県つくば市森の里1169-2  
TEL : 029-876-0617 FAX : 029-876-0679  
E-mail : [info@aizawa-arc.co.jp](mailto:info@aizawa-arc.co.jp)  
URL : <http://aizawa-sekkei.com/>



特別養護老人ホーム 白寿荘

## 株式会社 増山栄建築設計事務所

代表取締役 増山 栄

本 社 〒305-0047 茨城県つくば市千現1-12-2-305号室  
TEL 029-869-6123 FAX 029-852-3810  
設 計 部 〒300-0871 茨城県土浦市荒川沖東3-1-34  
TEL 029-843-6011 FAX 029-843-3122  
URL : <http://www.masuyama-arc.com>

# 新会員紹介

New member introduction

2020.February

**賛助会員**



積水ホームテクノ株式会社  
東関東ウェルス営業所  
橋本 洋行  
〒261-7107  
千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1  
WBGマリブイースト7階  
tel.043-271-1265

**賛助会員**



株式会社 大成設備工業  
鈴木 幹翁  
〒312-0031  
ひたちなか市大字後台454-5  
tel.029-273-2930

**正会員**



稲沼建築設計  
稲沼 修二  
〒310-0851  
水戸市千波町621-7  
tel.029-303-8248

**賛助会員**



株式会社 大平組  
大平 智彦  
〒311-4144  
水戸市開江町1590-4  
tel.029-252-1772

**賛助会員**



伊田テクノス株式会社  
坂本 裕嗣  
〒300-1252  
つくば市高見原1丁目6-36  
tel.029-874-9377

**正会員**



有限会社 峯生庵  
河野 峰生  
〒312-0042  
ひたちなか市大島1丁目26番3号  
SR10-A  
tel.029-212-8450

**賛助会員**



グラフィソフトジャパン株式会社  
小松 宏峻  
〒107-0052  
東京都港区赤坂3-2-12  
赤坂ノアビル4階  
tel.03-5545-3800

**賛助会員**



株式会社 建友  
根本 学  
〒310-0845  
水戸市吉沢町333-4  
tel.029-247-8405

**正会員**



株式会社 感動ハウス  
倉持 悦子  
〒308-0005  
筑西市中館270-2  
tel.0296-25-3545

**正会員**



ピオトボス建築計画  
松枝 俊之  
〒302-0127  
守谷市松ヶ丘3丁目1-10  
tel.080-5005-8534

**賛助会員**



千葉窯業株式会社  
宮崎 隆幸  
〒300-0736  
稲敷市八千石720  
tel.0299-79-1211

**賛助会員**



株式会社 関東ホームサービス  
古市 丈之  
〒310-0836  
水戸市元吉田町1041-4  
サンビルヂング3F  
tel.029-277-4103

**正会員**



第一設備工業一級建築士事務所  
加藤 一郎  
〒310-0836  
水戸市元吉田町2625番地11  
tel.029-247-3086

**正会員**



海老原建築一級建築士事務所  
海老原 隆士  
〒311-3423  
小美玉市小川1384-11  
tel.0299-58-3097

**賛助会員**



株式会社 建設未来通信社  
小泉 孝司  
〒310-0852  
水戸市笠原町1523-3  
桂ビル2階  
tel.029-291-8855

**賛助会員**



有限会社 細谷建材  
細谷 和則  
〒311-3104  
東茨城郡茨城町駒渡1251  
tel.029-292-2394

**正会員**



平塚工務店設計事務所  
平塚 智  
〒319-2512  
常陸大宮市下松沢2200  
tel.0295-58-2479

**正会員**



株式会社 里山建築研究所  
関根 真紀  
〒300-4231  
つくば市北条184  
tel.029-867-1086

**賛助会員**



関東マルワ産業株式会社  
寺門 悟志  
〒321-0905  
栃木県宇都宮市平出工業団地38-38  
tel.028-663-1553

**賛助会員**



有限会社 サン・ペーパー  
戸塚 一成  
〒319-0207  
笠間市福島484番地  
tel.0299-56-5525

**賛助会員**



オムニ技研株式会社 つくば営業所  
齋藤 壮一郎  
〒305-0861  
つくば市谷田部4684番地4  
tel.029-879-5059

**正会員**



Rank One A  
深谷 嗣二  
〒311-1243  
ひたちなか市北神敷台6-12  
tel.029-229-3224

**賛助会員**



株式会社 グリーンプロデュース  
大出 真隆  
〒323-0069  
栃木県小山市大字上初田字愛宕前636  
tel.0285-37-8833

**正会員**



株式会社 角石  
石井 郁子  
〒319-3361  
大子町頃藤5016  
tel.0295-74-1111

随時、新会員を募集しております。皆さまよろしくお願いたします。

# 編集後記

Editors Voice

2020 February

## 先

ずは委員会の都合により例年と比べ一ヵ月遅い発行となりましたことをお詫び申し上げます。改めまして新年おめでとうございます。昨年の台風19号により大規模被災された水戸市をはじめ県内各地の皆様に対し衷心よりお見舞い申し上げます。自然の猛威の前には成す術がない状況が常態化することへの恐怖は、地球温暖化が影響していることが明らかのように感じます。会報茨城の小さな記事ではありますが「住まいるの復旧相談会」の事務所協会としての協力にしても、何の前触れもない地震災害とは違い、沢山の予測された情報が入って来るにも拘らず猛威を振るう台風に対して何もできない無力感を感じざるを得ません。どの様なことにもお金のかかる時代ではありますが地球温暖化対策やインフラの整備が新しい時代に取り組みなければならぬ喫緊の課題と感ずるところであります。(大内)

## 新

しい元号「令和」も2年目を迎えました。昨年は、茨城県も他県も、大変な災害に見舞われ、多くの人達が、被災され、苦しい想いをされた方達も沢山いらっしゃったと思います。この場で改めてお見舞い申し上げます。今年、オリンピックイヤーでもあり、昨年の「ワンチーム」の気持ちを持って、明るい年となることを祈念いたします。ただ、会報誌71号、新年号が都合により、2月発行となりました事、申し訳ありませんでした。会報誌の発行、記事内容も精査し、より充実したものとなる様、役員の方達、委員会の皆様と協力し、作業していただくとお思います。また、広報活動に關しまして、新しい展開を出来れば、協会会員の皆様にも喜んで頂けるのではないかと、精一杯頑張らせて頂きます。会員の皆様、広報委員会へも、お力添えを、どうぞ宜しくお願い致します。(中崎)

## 年

が明け令和2年になりました。本年も宜しくお願致します。昨年の台風被害による自然の猛威は、建築を生業としている我々には無力さを痛感させられてしまいう出来事の一つでした。人間が建築に求める一つでもある自然環境から身を守るための保護機能が、全くとて成立しない現実を再び見せられた気がします。安心・安全な暮らしとは何か、豊かさとは何か、そんな自問自答を繰り返しています。(山田)

## 編集メンバー

青山 立美	大内 賢一
中崎 妙子	山田 一博
塙 秀之	富田 清一
藤井 耕市	小谷野 栄次
鈴木 啓之	江面 松男
茂垣 直樹	郡司 政美
石島 尚	福田 明良
草薙 秀明	

## 会報[茨城]

2020年2月 第71号  
 発行 ● 令和2年2月1日  
 (年2回1月・7月発行)  
 発行部数 ● 800部  
 発行者 ● 一般社団法人  
 茨城県建築士事務所協会  
 会長 舟橋 健  
 〒310-0852  
 茨城県水戸市笠原町978-30  
 建築会館2階  
 TEL.029-305-7771  
 FAX.029-305-7791  
 ホームページ  
 https://www.ijk.org  
 Eメール  
 ikyokai@ijk.org  
 制作 ● (株)メディアクロス水戸  
 https://www.ijk.org

# 浄化槽の「ちから」

私たちの使命は、  
 子どもたちが水まみれ泥まみれになって  
 遊ぶ事のできる、  
 笑顔であふれた小川や水辺を  
 再生する事です。



美しい水を守る

株式会社 **フジクリーン茨城**

〒311-4164 水戸市谷津町細田1-21 水戸西流通センター内  
 TEL:029-254-7777 FAX:029-254-7778  
<http://www.fujiclean.net/>

# 一級建築士事務所

## アーキテクチャサービス

### ナカザキ

代表  
 一級建築士

## 中崎 妙子

taeko nakazaki

〒319-0304 茨城県水戸市有賀町1066-3

TEL : 029-259-4523

FAX : 029-259-4523

**Knt** 感動がうまれる  
 場所をつくる。

MICE / MEETING, INCENTIVE, CONVENTION, EXHIBITION

EDUCATIONAL TRAVEL

TRIPS WITH VALUE

SPORT TOURISM

近畿日本ツーリスト

会報 茨城  
iBARAKI

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会 / 2020年2月 第71号



一般社団法人 茨城県建築士事務所協会  
<https://www.i-jk.org>